

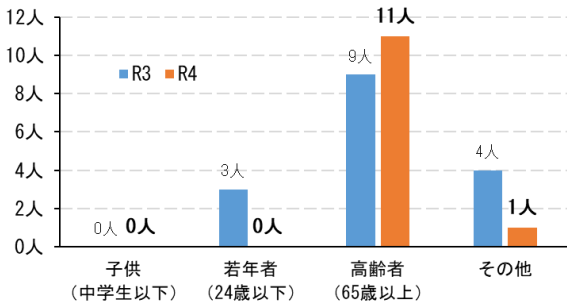


# 交通死亡事故 90%超が高齢者!

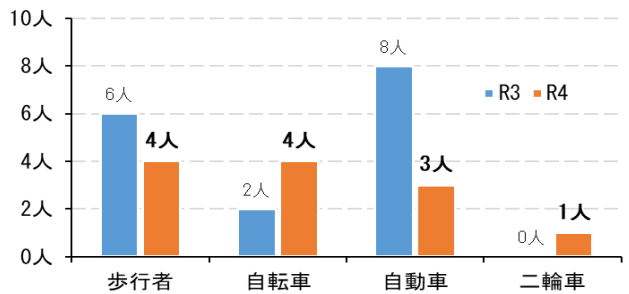
## 令和4年3月末現在の交通事故発生状況

区 分		人身件数	死者数	負傷者数
令和4年		690件	12人	812人
令和3年		771件	16人	970人
前 年 比	増減数	-81件	-4人	-158人
	増減率	-10.5%	-25.0%	-16.3%

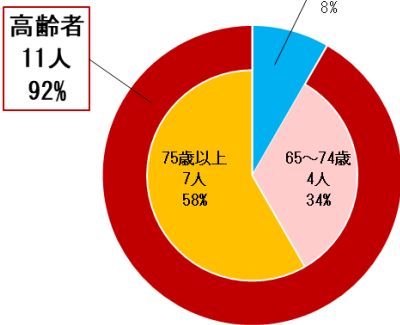
死者の年齢層別



死者の状態別



令和4年3月末現在



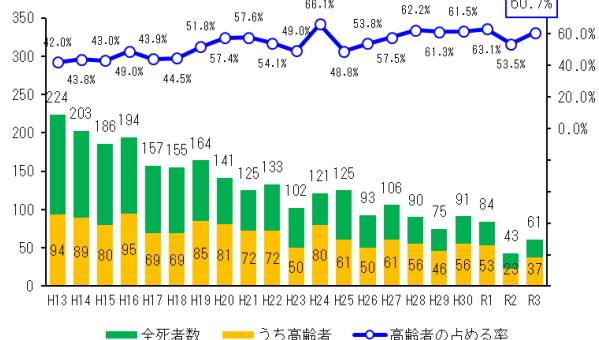
令和4年3月末現在、県下の交通事故死者は12人で、前年同期より4人減少しているものの、65歳以上の高齢者の死者は11人で全死者（12人）の9割を超えています。

3月末現在を見ると、近年はほぼ横ばいで高齢者の死者数は推移しており、高齢者の死者が全死者の9割を占めたのは初めての状況です。

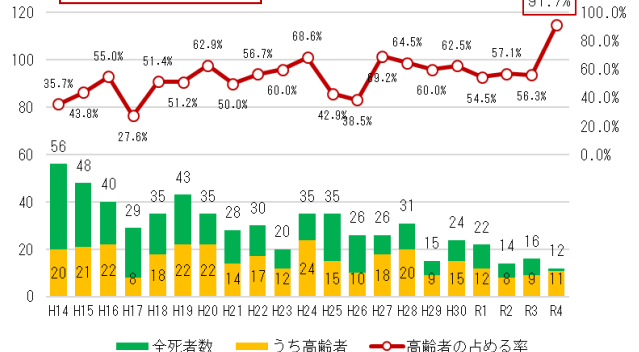
また、年間の死者数を見ると、昨年の死者61人中37人が高齢者で全死者の60.7%を占めました。

死者数61人は、20年前より73%減少したものの、高齢者の死者は60%の減少にとどまっています。

各年12月末現在



各年3月末現在

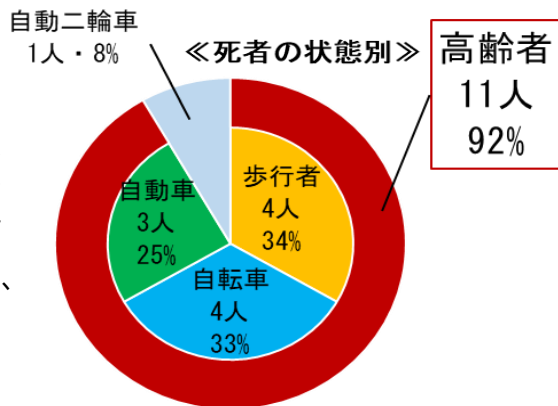


**11人/12人中が65歳以上の高齢者の死者、特に75歳以上の高齢者が7人と目立つ!**

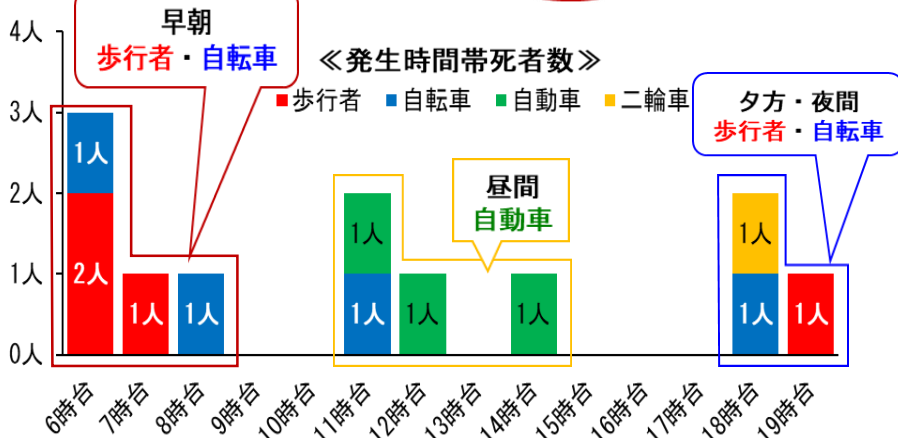
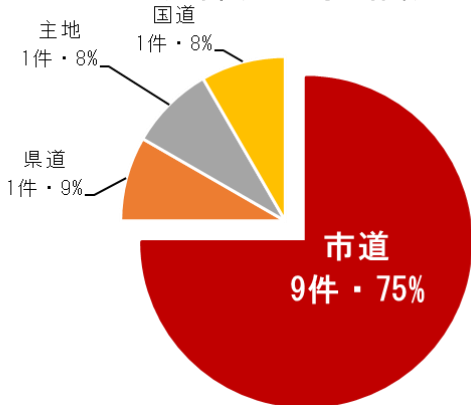
○歩行中（4人）・自転車乗用中（4人）の死者をあわせて8人で、全死者（12人）の66.7%と目立つ。

早朝や夕方から夜間の発生が目立ち、歩行者は自宅周辺で散歩中の事故が目立つ。また、自転車は自宅から1Km以内で、単独で川に転落する事故・車と衝突する事故がそれぞれ2件発生しています。

○市町村道での事故が9件で、全事故（12件）の75.0%を占め、特に、歩行中（3件）・自転車乗用中（4件）と目立つ。



《道路種別死亡事故件数》



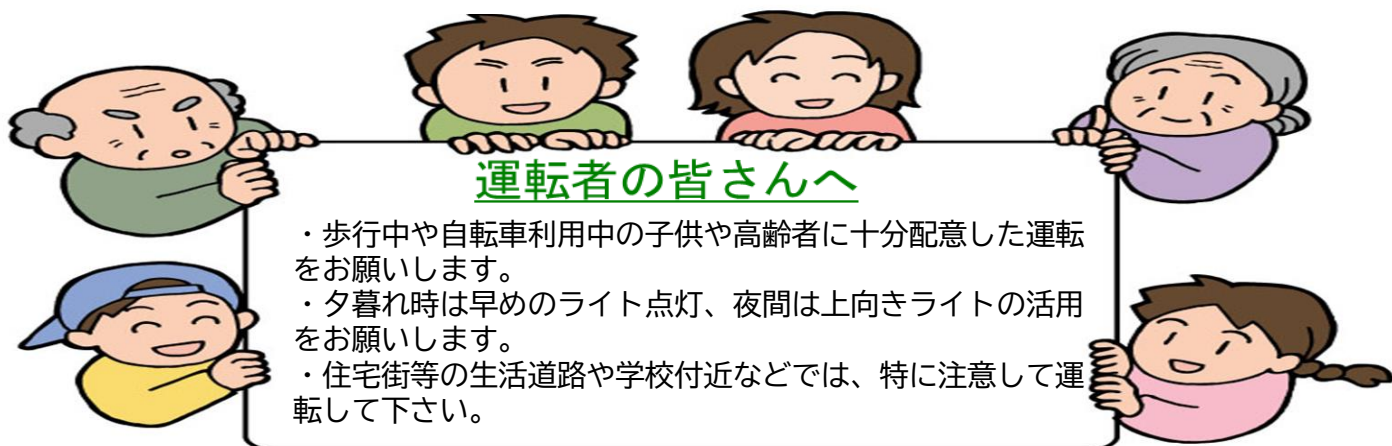
### 歩行者の皆さんへ

- ・道路を横断する際は、一旦立ち止まり、左右の安全を確認し、確実に車両が止まったことを確認しましょう。さらに、手を上げたり、停止した車両の運転者の目を見て確認（アイコンタクト）するなど、横断する意思を運転者に明確に伝えましょう。
- ・信号機のある場所では、信号機に従って横断しましょう。
- ・早朝や夕暮れ時・夜間は反射材を着用しましょう。



### 自転車利用者の皆さんへ

- ・交差点に入る際は、一時停止や徐行などして、確実な安全確認しましょう。
- ・道路を横断する際は左右・後方の安全を確認して横断しましょう。
- ・頭部損傷が重大な被害につながります。自転車を利用する際は被害軽減のため、自転車乗車用ヘルメットを着用しましょう。



### 運転者の皆さんへ

- ・歩行中や自転車利用中の子供や高齢者に十分配慮した運転をお願いします。
- ・夕暮れ時は早めのライト点灯、夜間は上向きライトの活用をお願いします。
- ・住宅街等の生活道路や学校付近などでは、特に注意して運転して下さい。

岐阜県警では交通安全情報を配信しています！

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/police/kotsuanzen>

ツイッターURL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



ツイッター



交通安全情報